

* 本シンポジウムは、定員超過のため申し込みを締め切りました。

シンポジウム「若者問題への接近 ～誰が自立の困難に直面しているのか～」

の開催について

1. 主 催 日本学術会議 社会学委員会社会変動と若者問題分科会
労働政策研究・研修機構 (JILPT)
2. 日 時 平成21年 6月6日 (土曜日) 13:30～17:00
3. 場 所 独立行政法人労働政策研究・研修機構 霞が関連絡事務所会議室
(千代田区霞ヶ関1丁目4番地2号 大同生命霞ヶ関ビル6階)
4. 次 第
開催趣旨

世界的な経済危機に伴い、わが国の経済・雇用情勢が急速に悪化する中で、若年者の雇用対策についてはより総合的な支援が求められている。そこで、就職支援や職業教育等の労働関係をはじめ、福祉、貧困等の社会的な側面を含めた自立困難な若年者の実態、求められる包括的支援策や取り組み等に関する議論を行い、政策提言を行う。

開会あいさつ：宮本みち子（放送大学教授、日本学術会議連携会員）

I 講演（13:35～15:15）

第1部 問題提起・報告

- 1) 「自立の困難な若者に関する研究の動向」
太郎丸博（京都大学大学院准教授、日本学術会議連携会員）
- 2) 「地域の労働市場と職業教育」
小杉礼子（JILPT 統括研究員、日本学術会議連携会員）
- 3) 「家族と福祉から排除される若者」
岩田正美（日本女子大学教授、日本学術会議連携会員）
- 4) 「自立の困難な若者の実態と包括的支援政策」
宮本みち子（放送大学教授、日本学術会議連携会員）

II 討論など（15:30～16:30）

第2部 パネルディスカッション

パネリスト：報告者（上記4名）

コメンテーター：
金井淑子 横浜国立大学教授（日本学術会議連携会員）
渡邊秀樹 慶應義塾大学教授（日本学術会議連携会員）
大津和夫 読売新聞編集局社会保障部記者

コーディネーター：直井道子 東京学芸大学教授（日本学術会議連携会員）

閉会あいさつ：労働政策研究・研修機構 研究所長

労働政策研究・研修機構 広報企画課 TEL : 03-5903-6264 (平日 9:30 ～ 17:00)

FAX : 03-5903-6114 / E-mail : forum@jil.go.jp

ホームページ : <http://www.jil.go.jp/event/>